【学校教育目標】
郷土に根ざした
健全な児童の育成
【めざす学校像】
みんなの笑顔があふれる
周布小学校
【めざす子ども像】
学ぶ子
育つ子　進む子

周布小だより

浜田市立周布小学校
浜田市周布町イ63-3
電話　0855-27-1006
FAX　0855-27-4724

今年度も残りわずか

先月号で、「今年もよろしくお願いします。」とご挨拶してところでしたが、もう「今年度も終盤です」となってしまいました。まさに「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」ですね。

二月二十日発行ですので、二月二十日現在で、今年度の残りは、六年生が十五日、五年生以下は二十日です。

始業式で話をした「次に学年の準備」「そのために今の学年の力をつける」はどうでしょうか。

校長室にいくつかの植物があります。パキラ、オリヅルラン、アンスリウムなどの観葉植物と、デンドロビウムという洋蘭の仲間です。デンドロビウムはつぼみが膨らみ始めました。卒業式までにはしっかりと咲いて、独特の芳香も楽しませてくれます。このつぼみ、昨日今日できたわけではありません。十二月には花のもとになる、米粒よりも小さな突起が発生します。（上段の写真）この時すでに「準備」が始まっているのです。内部ではもっと前からでしょう。

更に二か月くらいかけて右の写真のように膨らんできます。まだまだ咲きません。この間、人の手はどのように入っていると思われますか。

水は毎日はやりませんが、水が切れてからからになっていないかどうかの「目」をかけているくらいです。あとは自分で準備を進め、やがて花開く時を見極めているようです。

どこか子育てと似ている気もします。手を掛け過ぎてはいけないけれど、目はしっかりかける。必要な時に必要なことを忘れずにしてやる。

そして、人の手で花開かせることはできません。自ら花が開く時をじっと待つだけです。

昔遊びの会

一月二十四日、地域の皆さんに来ていただいて、一年生が昔遊びの会を行いました。毎年生活科の学習の一環で取り組んでいますが、デジタルコンテンツではないこんな時間が生み出す気持ちがとても大切だと思える時間でした。

神楽クラブ

一月二十三日、神楽クラブの発表会がありました。昼休みを利用して、全校児童に呼び掛け、興味のある児童が集まって鑑賞しました。一年間の練習の成果を発揮したひと時でした。

３月の主な行事予定

３日(月)　マラソン記録週間
４日(火)　薬物乱用防止教室（６年）
５日(水)　そろばん学習（３年）
６日(木)　読み聞かせ
　６年生感謝会
１１日(火)　謝恩会(６年)
１４日(金)　卒業証書授与式
２４日(月)　修了式・離任式

現時点での予定です。変更等は保護者の皆さんにはお伝えします。

学習成果発表会

二月十四日、学習成果発表会を行いました。たくさんの保護者の皆さんや地域の皆さんにおいでいただき、子どもたちも張り切っていたようです。

かつては「学芸会」などと呼ばれていた時代もあり、特設した台本などを準備し、大道具、小道具、舞台装置なども、結構大掛かりに作っていました。国からの学習指導要領の内容や授業時数の関係から、かつてのように時間をかけることは難しく、日常的な学習のまとめとして取り組んでいます。この一年間の子どもたちの成長や各学年に応じた学習について知っていただける機会となったと思います。

今年度はすべての皆さんにどの学年の発表も見ていただけるような日程にしました。

今後も形や内容の変更があるかもしれませんが、子供たちの成長を共に楽しみたいものです。

◆「目は口ほどに物を言う」という慣用句がある。「思いのこもった目で語ると言葉と同じくらい相手に伝わる」とか、「いくらうまいことを言っても目を見ればその真偽は分かってしまう」といった意味がある◆我々は見えているものをすべて認識できないし、逆に見えていてもきちんと認識できていないこともある◆以前このコラムで「子どもは見ていますよ」といった主旨のことを綴ったことがある◆「見る」と「見られる」は表裏一体なのである。朝、子どもたちと挨拶と同時にハイタッチをして迎えている。時間的に一番に登校してくる班の子どもたちより後になることが多いが、ほとんどの子どもたちと挨拶をする◆子どもたちは私のことを「見て」登校する。私は子どもたちに「見られて」挨拶をする。私の姿をどう見ているのだろうか。私は子どもたちの表情を見ながら、「元気そう！」「朝から何かあったかな？」などと思いを巡らせる◆同じ時間に車が何台も通過する。仕事に向かわれる車、保護者さんの車。私の姿や表情がどのように映っているのだろうか。こちらからも車の中の表情が案外見えるのである。「挨拶が返って来るかな？」「素敵な一日を！」などと思いを巡らせながら立っている◆